

ふくしまの食育

第四次福島県食育推進計画



基本目標： 食を通して ふくしまの 未来を担う 人を育てる
～家庭、学校、地域が一体となった持続可能な食を支える食育の推進～

基本的施策

健康な心と身体を育むための
ライフステージに応じた食育の推進

食と農の連携や食文化の継承、持続可能な食料生産と消費に配慮した食育の推進

食の安全・安心に関する知識の普及と理解の促進のための食育の推進

福島県食育応援企業の取組

食品メーカー、小売り業、報道、飲食業など多分野にわたる62社が加入。様々な食育活動を実践している。

ふくしま減塩アクションプロジェクト参画企業の取組

福島県食育応援企業で減塩アクション活動予定表の提出のあった22社が参画。参画企業は「減塩」に関する減塩アクションを設定し、その目標及び成果を発信していく。

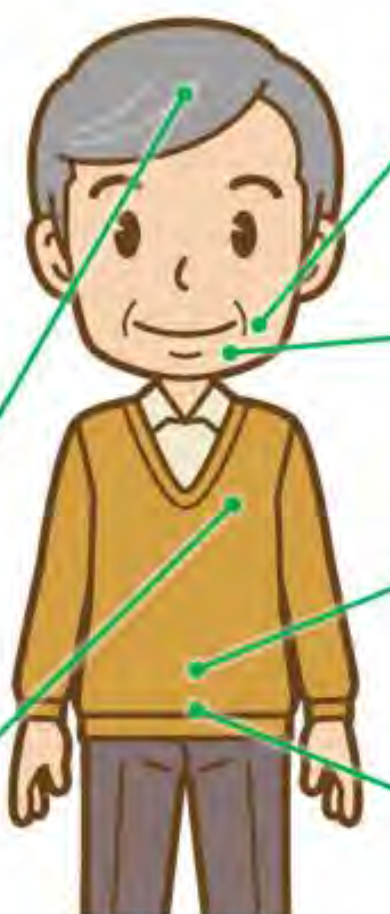
健康づくり+地産地消の推進「ふくしま健康応援メニュー」

企業等の特色を生かして「食事バランスの改善」や「地産地消」を推進する取組。令和7年度は、福島県食育応援企業登録の13企業から89のメニュー提供あり。メニューは県のホームページに掲載。学校給食での提供や県の健康づくり事業で広く活用。



自然に健康になれる食環境整備を推進

福島県民の健康指標



栄養・食生活の分野では「減塩」に重点的に取り組む！

県民の食塩摂取量を減少させるためには、県民総ぐるみで「減塩」に取り組む気運醸成を図る必要があることから、関係団体と連携した取組を強力に展開する。

県民がおいしく減塩を実践できる食環境づくりに取り組む

「肥満・食塩・喫煙」の3点を重点的に改善を図る健康課題に位置付け

第三次健康ふくしま21計画（令和6年～17年までの12年間）

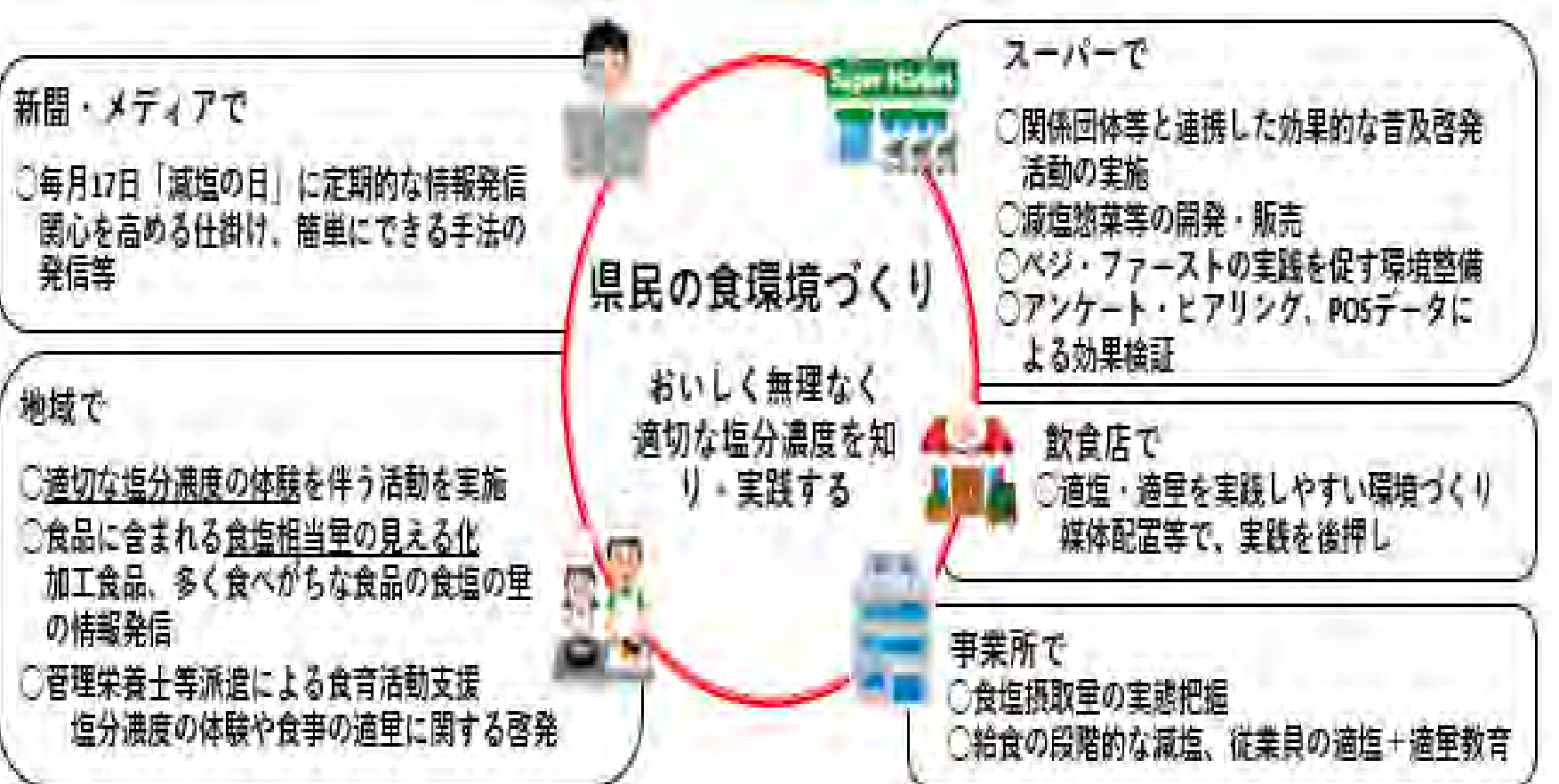
県民の皆様を始め、市町村や関係機関と力を合わせ、「オールふくしま」で改善に向けた取組を推進することで、「健康長寿ふくしま」の実現を目指す。



「減塩」の取組

ポイントは「おいしく減塩」

本県の豊かな発酵文化である味噌・醤油等のうま味を活かし、おいしく無理なく適切な塩分濃度を知り・実践する



産官学連携により、誰もが「おいしく減塩」できる食環境づくりの推進体制を整備